

(主な意見・質問)

(問) 川上小学校の跡地利用については、子どもの遊び場も必要だと思うので、グラウンドは残してほしい。また、閉校後の体育館下のトイレの管理はどうなるのか。

(答) 閉校後の体育館の管理は、学校施設から社会体育施設に所管が変わるが、引き続き市が管理する。

(問) 体育館下のトイレは、常時鍵を閉めているが、閉校後は開けたままにするのか。

(答) 閉校後の鍵の管理については、地域の皆さんと協議しながら決めていきたいと考えている。

(意見) 体育館下のトイレは、男女別ではない。避難所にもなっているので、男女別のトイレに改修してほしい。

(答) 検討する。

(意見) 今後、王子の森公園に神山こども園が併設されることを聞いたが、そうすると王子の森公園にある遊具で遊べなくなるのではないかと心配している。やはり、子どもの遊び場が必要だと思うので、閉校後もグラウンドと遊具を残してほしい。

(答) 神山こども園が王子の森公園に移転する計画はあるが、公園の全てが神山こども園の園庭になるわけではなく、緑地公園や遊具の場所は、これまで通り利用可能である。

(意見) 跡地利用について地域住民に聞くと、みかん倉庫がほしい、みかんアルバイトが宿泊できる施設がほしい、地域の交流のためにグラウンドを残してほしいなどの意見があった。

(答) 跡地利用については、グラウンドを残してほしいという意見が多くあるように思う。アルバイトの簡易宿泊所であれば、それほど大きい施設は必要ないように思う。この件については、今年中に決めないといけないということではないが、地域住民からの要望が早く決まれば着手も早いと思う。今後も、地域住民で意見を出し合いながら、この会で知らせてほしいと思う。

(意見) 川上小学校にある遊具は、小学生対象の遊具だと思うので、できればグラウンドの一面に未就学の子どもでも遊べるような公園を設置してほしい。

(意見) 川上保育所の遊具は、市内の保育所の中では比較的新しい物が入っている。

(答) 検討する。

(問) 閉校後、プールはどうなるのか。

(答) 旧舌田小学校のプールがあった場所に、新たに弓道場を設置することが決定したので、プールの解体費用を含めて、起債を利用した。プールを取り壊すにも費用がかかるので、跡地利用が決まってから、目的に応じて利用できる財源を確保することになる。

(問) 川上小学校のプールを解体し、その場所に農業後継者のためのみかん倉庫を建てることも可能なのか。

(答) その場合、行政財産から普通財産に変更してからの売却となるが、学校施設は、国の補助金が使われているので、個人用のみかん倉庫を建てるのは様々な困難があると思う。目的外使用となると補助金返還の可能性はある。地域住民と行政が話し合い、一番良い跡地利用を考えていきたい。

(問) 最終的に跡地利用が決定する場合は、どこになるのか教えてほしい。例えば、地区で話し合い、要望を取りまとめてから、市に提出し決定されるのか。それとも、この地区協議会で話し合い、決定するのか。

(答) 中学校に関しては、愛宕中学校・松柏中学校跡地利用検討委員会を開催し、今までに開催した保護者説明会や地域説明会などで出された意見を述べて、市長を含めて検討している。他には、市長に対しての陳情などがあるが、最終的には市長の判断となる。跡地利用については、すぐに決める必要はないので、地域住民でじっくり考えてから提案してほしい。

(意見) 今までに一度も神山小学校に入ったことがないので、統合前に学校を開放して、自由に見学できる日を設けてほしい。

(答) 中学校では、1月28日(火)に統合する3校の交流授業を予定しており、現在の1、2年生全員が八代中に集まり、新しい校歌の練習をする。その時に、作詞された宮本益光さんが東京から帰っていただいて、校歌の指導をお願いしている。現在の1、2年生の保護者にも交流授業に参観していただき、その後、新しい学校のルール説明等を行う予定である。新しい小学校においても交流授業を計画していきたい。

(意見) 未就学の子を持つ親は、新しい学校の様子を知ることができないので、子育てサロンにも周知してほしい。

(答) 周知する。